

# わたしのすきな絵本

「今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～」(5月)

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎  
矢祭町子ども読書の街づくり推進委員会委員長



## 『おばあさんのしんぶん』

文・絵：松本 春野 / 原作：岩國 哲人 / 講談社



この“おばあさんのしんぶん”は、茨城新聞のいばらき春秋で記事になっていました。昭和20年終戦の時、てつお少年は大阪から母の実家である出雲に疎開しました。

父を早く亡くし生活は苦しく、てつお君は家庭を支えるため、また、新聞が読みたいために新聞配達をしたときの老夫婦との出会いのお話です。

元出雲市長で衆議院議員を務めた岩國哲人氏の少年時代の実話です。

子ども達が成長する過程での人とのつながりや出会いの大切さを知って欲しいと思います。

本や新聞から学ぶこともたくさんあります。子ども達に読んで欲しいと思います。

### 内容のご紹介

新聞少年のてっちゃんに新聞を読ませてくれていた老夫婦。その、おばあさんが亡くなり、てっちゃんがはじめて知った事実は・・・。

原作者：岩國 哲人 (イワクニ テツンド)

政治家。1936年大阪市生まれ。小学校1年生のときに父を亡くし、母の郷里・出雲に転居したことで出雲との縁が生まれた。東京大学法学部卒業後、日興証券パリ支店長、米国・モルガン・スタンレー投資銀行、米国・メリル・リンチキャピタル本社上席副社長を経て、1989年出雲市長となる。

1996年衆議院選に新進党から出馬し初当選。2009年に政界を引退した。日本青年会議所まちづくり市民財団特別顧問。 参考文献：講談社紹介文 (矢祭もつたいない図書館)